学校番号	1009

令和８年度　理科

教科	理科	科目	化学（後）	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	化学（実教出版）						
副教材等	ベストフィット化学　（実教出版） サイエンスビュー　化学総合資料　（実教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

大学入試に対応することはもちろん、「化学」がどのように日々の暮らしや社会につながっているか、どのように人間の役に立っているかを学習し、実験・実習を通して理解が深めていきます。また、実験を数多く行いながら観察を重ねると、今まで気づかなかった現象や事実に「何故？」「どうして？」という疑問に向き合い、整理し解決の糸口を探る。そのような進学しても通用する思考の進め方を身につけることを目標にしています。
易しい問題から難しい問題まで段階を踏みながら問題を解くことで､科学的思考力を身につける工夫し、自ら学ぶ姿勢を養います。

2　学習の到達目標

・無機物質と有機化合物、高分子化合物の性質や変化を観察、実験を通して探究し、物質に関する基本的な概念や法則を理解する。
･化学が日々の暮らしや人の役に立っていることを理解し､見通しをもって観察､実験などを行い、化学的に探究する能力と問題解決の能力を育てながら、科学的思考力を身につける工夫をする。
・化学で学んだ内容を日常生活と関連付けて考察し、自ら学ぶ姿勢を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	化学に関する事物・現象について、基本的な概念や原理・法則の理解を深め、知識を身につける。 化学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身につける。	化学的な事物・現象に問題を見いだし、観察・実験を行い、化学的に探究する力を養う。研究する過程を通して、事物を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。	化学的な事物・現象に関心や探究心を持ち、主体的に関わる。意欲的にそれらを探究すると共に、科学的態度を身につけている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	無機物質	・周期表 ・非金属元素 ・金属元素	a：・周期表における各元素の配置、性質を理解している。 b:それぞれの非金属元素の単体、化合物において、その性質や反応を論理的に類推、考察することができる。また、実験を通して判断することができる。それぞれの金属元素の単体、化合物の性質や反応を論理的に類推、考察することができる。また、実験を通して判断することができる。 c：・人間生活に利用されている無機物質について興味を持ち、その利用のされ方を積極的に探究しようとする。	定期考査 小テスト	定期考査 実験レポート	ノート 振り返りシート
2学期	有機化合物	・有機化合物の特徴と分類 ・脂肪族炭化水素 ・酸素を含む脂肪族化合物 ・芳香族化合物	a：炭化水素の構造や反応性、それぞれの関係について理解し、知識として身につけている。酸素を含む脂肪族化合物について、その性質や反応性が官能基によって特徴付けられることを理解している。また、実験によって確かめられる。芳香族化合物について、その性質や反応性が官能基によって特徴付けられることを理解している。また、実験によって確かめられる。 b：有機化合物の特徴を理解し、分類することができる。有機化合物の構造決定の手順を理解し、実際に未知の化合物の構造を決定することができる。 c：人間生活に利用されている有機化合物について興味を持ち、その利用のされ方を積極的に探究しようとする。	定期考査 小テスト	定期考査 実験レポート	ノート 振り返りシート

3学期	高分子化合物	・高分子化合物 ・天然高分子化合物 ・合成高分子化合物	a: 天然高分子化合物の性質と反応に関する概念や原理・法則を理解し、知識を身につけている。合成高分子化合物の性質と反応に関する概念や原理・法則を理解し、知識を身につけている。 b: 高分子化合物の特徴を理解し、分類することができる。 c: 人間生活に利用されている高分子化合物について興味を持ち、その利用のされ方を積極的に探究しようとする。	定期考査 小テスト	定期考査 実験レポート	ノート 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度